

会 議 録

学校給食センター

会議の名称	富士見市学校給食センター運営委員会
開催日時	令和5年7月26日（水）午後3時00分～午後4時00分
開催場所	学校給食センター研修室
出席者	辻 庸一氏（みずほ台小学校長）他13人 出欠席状況、別紙のとおり
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 あいさつ 3 運営委員及び給食センター職員自己紹介 4 運営委員会役員の選出（委員長、副委員長） 5 委嘱状交付 6 議 題 <ol style="list-style-type: none"> （1）協議事項 <ol style="list-style-type: none"> ①令和4年度第3学期学校給食費会計収支について （監査報告） （2）報告事項 <ol style="list-style-type: none"> ①学校給食センター調理業務等の委託及び学校給食費の公会計化に向けた進捗状況について ②令和4年度学校給食栄養状況報告について （3）その他 <ol style="list-style-type: none"> ①今年度行う事業について ②学校給食用物資納入業者登録について 7 閉 会
会議資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 富士見市学校給食センター運営委員会委員名簿 2 令和4年度 第3学期学校給食費会計収支報告書 3 令和4年度 学校給食栄養状況

会 議 内 容

川村副所長による開会宣言の後、磯谷教育部長より挨拶。

会議次第に従い、新たに選任された運営委員（20名）に対して、委嘱状交付式が執り行われた。運営委員代表として、金子 典江委員（鶴瀬小学校 PTA 会長）に磯谷教育部長より委嘱状が交付された。その後、運営委員及び給食センター職員の自己紹介をした後、役員選出に入る。委員長、副委員長については、互選でお願いしているところであるが、立候補が出ないようなので事務局案を提示。

運営委員長に金子 典江委員（鶴瀬小学校 PTA 会長）、副委員長に森 靖幸委員（水谷東小学校長）を推薦。事務局案が承認された。金子運営委員長を議長として議題に入る。

<議題>

(1) 協議事項

①令和4年度第3学期学校給食費会計収支について（監査報告）

事務局より報告書の各項目について説明をした後、小学校、中学校の順に収支報告書を読み上げた。また、この収支報告書は前監査委員2名（藤井文則委員、山田明日香委員）にご審査頂き、適正であること及びご署名頂いたことを報告した。報告後、質疑を問う。特に質疑も無く、挙手による賛成多数により承認を得る。

(2) 報告事項

①学校給食センター調理業務等の委託及び学校給食費の公会計化について

【調理業務等の委託】

これまで市直営で調理業務等を行っていたが、令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間の契約により、調理業務等を民間に業務委託したところである。委託業者は、隣のふじみ野市や三芳町をはじめ多くの市町村に実績のある、株式会社 東洋食品で、現在まで学校給食が提供できない、遅れるといったことがなく順調にスタートしている。

【学校給食費の公会計化】

これまで市内それぞれの小・中学校で徴収管理していた学校給食費を市で徴収管理する、学校給食費の公会計化が今年度よりスタートした。

公会計化前は、各学校で集金袋による現金徴収や口座振替など様々な方法で徴収していたが、この公会計化により原則、口座振替に統一された。5月分、6月分については無償化により保護者からは徴収してないため、現在、4月分の1回のみ口座振替を終えたところである。一部、納付書による支払いもあった

が、ほぼ口座振替により滞りなく学校給食費の徴収を実施できたことを報告する。収納率などについては、現在、集計中なので次回以降お示しする予定である。

②令和4年度学校給食栄養状況報告について

小・中学校のそれぞれの栄養摂取量（点線）と基準栄養量（実線）は、資料のグラフのとおり。

特に不足していた鉄については、地場産物である小松菜、ほうれん草などの葉物類、若布やひじきなどの海藻類を積極的に使用した献立作成を行っていく。

また、カルシウムは吸収率の良い乳製品を中心に、骨ごと食べられる魚や小魚などを食べやすいように工夫し、取り入れていく。

(3) その他

① 令和5年度学校給食センターで行う事業について

・親子クッキングについて

8月1日（火）、ピアザ食育推進室にて親子13組、31名を対象に実施する。子どもたちが普段食べている給食の人気メニューであるキムチごはん、わかめスープ、ナムル、白玉フルーツポンチを作る。

・セルビア料理の給食提供について

富士見市とセルビアのシャバツ市との姉妹都市協定締結を記念して行う。今年度は10月23日を予定している。

・女子栄養大学とのコラボ事業について

地場産食材を使用した献立として、学校給食とのコラボメニューの提供を予定している。時期は、令和6年1月頃を予定。

・埼玉西武ライオンズコラボ企画「若獅子カレー」について

埼玉西武ライオンズとは、平成28年1月に連携協定に関する基本協定を締結し、市はフレンドリーシティーとなっている。球団に所属する選手が実際に食べている若獅子カレーを給食風にアレンジして提供できるよう計画している。

②学校給食用物資納入登録業者登録について

物資納入登録業者として、埼玉西ヤクルト販売株式会社の1社が追加された。

以上、議事が滞りなく終了。

<閉会> 金子委員長の閉会宣言で終了。